

反対同盟守り、4月二期本格着工阻止へ 三里塚 4.14

十三時からは、権力・公団・脱落派などが顔をひきつらせ、戦々恐々としているのを尻目に、桜が満開の第一公園において、反対同盟恒例の花見が盛大に行われ、バーベキューをさかに酒をくみかわし、反対同盟や闘う仲間達との交流を深め、二期決戦にむけ意気高く、銳気を養つた。

四月本格着工実力粉碎の鋭気たぎらせ、意気揚々と大花見祭り



十三時からも闘う」と述べた。



十三時からも闘う」と述べた。

正義の実力で小屋と林を絶対に守りぬく 4.14 北富士

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

三里塚二期本格着工を目前にし、緊迫する三里塚現地において「4月二期本格着工粉碎、成田用水実力阻止、東峰裁判勝利4・14 菱田現地総決起集会」が開かれた。

日刊 動労千葉

85. 4. 17

No. 1918

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五〇六・(公衆)〇四七二二二(七二〇七)

建設強行攻撃が今月中にも行われようとする緊迫する情況のなかで、北富士現地闘争が闘われた。

「いつでもこい！ ゲリラになつてでも実力阻止する」

母の会、入会組合が戦闘宣言

反対同盟を代表してあいさつにたつた北原事務局長は、「政府・公団の暴力には力で対決し、どんなことがあつても敷地内を守りぬき、全国住民闘争の重責を担つて必ずや空港を廃港に追いこむ」との決意を述べた。

この日、北富士闘争とともに決起し、10名の代表参加をかちとつた動労千葉からは、水野副委員長がたち「国鉄当局は動労『本部』革マルを先兵に差別・分断を通して国鉄労働運動解体にできていくが、断固対決して闘つていく。それは、三

里塚闘争の精神を國鐵労働運動にもちこむ闘いだ。決戦を迎えた二期組織の総力を闘う」と述べた。

動労千葉から6名の代表も参加

動労千葉は、青年部を先頭に6名が代表参加し新小岩支部清水書記次長が「三里塚－北富士－国鉄の闘いで、反動中曾根の軍事大国化・戦後総決算攻撃をうち破り勝利しよう」と決意を表明した。

集会後、母の会、入会組合を先頭に、富士吉田

3月2日、闘う忍草農民の実力闘争に完全に追い込まれ焦った山梨県当局は、忍草入会組合からの脱落・除名の第2組合と一方的に立木売買契約を結び、3月7日には入会小屋撤去の仮処分を申請するという不法・不当な暴挙に走つた。

これを受けた裁判所は、4月下旬、遅くとも5月連休明けにも仮処分決定を行う動きにあり、機動隊導入－入会小屋撤去強行と、まさに現地は一触即発の状況にある。

こうしたなかで開かれた集会で母の会は「『いつでもこい』の体制はできている。『目には目を、歯には歯を』の精神で、ゲリラをはじめ全ゆる手段で小屋と林を守りぬく」と決意を明らかにし、入会組合・天野会長も「収奪者と被収奪者との間に平和はない。獄舎につながれようと闘いぬく。正義は必ず勝つ」と断固たる決意を表明した。

動労千葉は、青年部を先頭に6名が代表参加し新小岩支部清水書記次長が「三里塚－北富士－国鉄の闘いで、反動中曾根の軍事大国化・戦後総決算攻撃をうち破り勝利しよう」と決意を表明した。

集会後、母の会、入会組合を先頭に、富士吉田